

第1回
8/30^土
14:00~15:30

学長補佐・名誉教授
永山くに子



今問われる『家族力』

1990年代以降、日本は少子高齢化や核家族化によって戦後の家族モデルが崩壊し、今、家族機能の見直しが行われています。これまでの社会的規範であったライフイベントの結婚・子育てと親の介護に変化が起き、生涯未婚率の上昇や合計特殊出生率の低下が顕在化し、さらに平均余命の延長と介護の長期化など、基盤となる『家族力』が今まさに問われています。

第2回
9/6^土
14:00~15:30

大学院医学薬学
研究部(医学)・教授
竹内登美子



認知症Q&A —認知症の人と 介護家族の声から学ぶ—

65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍といわれる昨今です。認知症になる、介護家族になるということは、決して他人事ではありません。認知症本人と介護家族の具体的な体験をお伝えし、病気と向き合うために必要な情報や心の支えを提供すること、および「認知症とともに生きること」についての考察を深めることを目指します。

第3回
9/13^土
14:00~15:30

人文学部長・教授
大工原ちなみ



文学的想像力を豊かに —ユダヤ文学を通じて—

ユダヤ民族は苦難の民と言われて、古代から20世紀のホロコーストに至るまで、幾多の迫害に苦しんできました。しかし彼らの文学を見ると、苦難のさなかでもユーモアを失わず力強く生きています。ユダヤ文学に触れユダヤ人の生き方を想像し共感してみませんか。

輝く女性研究者たち

富山大学は女性も輝くスマートな大学です。2013年度には、女性初の学長補佐と2人の学部長(人文学部、人間発達科学部)が誕生し、女性が活躍の場を広げています。あらゆる分野で女性の活躍が期待される昨今、本学の女性研究者たちの最新研究を紹介します。研究者の横顔や活躍ぶりを伝えることで、頑張っている北陸の女性たちにエールを送り、男女共同参画社会の推進に繋がります。

第4回
10/4^土
14:00~15:30

和漢医学学総合研究所
准教授
東田 千尋



伝統薬物研究が拓く 神経変性疾患克服への希望

長年にわたる経験と淘汰によって効果のあるものが選抜され伝承されてきた伝統薬物。それらの有効性を新しい視点で解析することは、現代医療では未だ太刀打ちできない難治性疾患に対する、画期的な治療薬の開発に大きく貢献すると考えられます。アルツハイマー病や脊髄損傷に対する新しい治療戦略に関わる最新の研究成果を紹介します。

第5回
10/11^土
14:00~15:30

芸術文化学部
准教授
島添貴美子



富山人と獅子舞、 その「当たり前」な関係

富山県と石川県は日本でも有数の獅子舞地帯です。しかし、旅の人の私からみると、富山人にとって獅子舞は身近すぎて、その凄さに気が付いていないように思われます。ここでは、富山では当たり前の百足(むかで)獅子や獅子取りが実は日本の獅子舞文化の中ではとてもユニークであることを解説するとともに、富山人、そして日本人にとっての獅子舞の意味を探ります。

第6回
10/18^土
14:00~15:30

人間発達科学部長
教授
神川 康子



生活の質(QOL)向上を めざして睡眠研究40年

人々の暮らしを「ひと」「もの」「こと」の視点から向上させたいと願い、「睡眠」と「寝室環境」および「人の生活行動」の関連についての研究を40年間続けてきました。現在ではとくに「睡眠と心身の健康および子どもの学力等の関連」について研究を進め、学校現場でお話をさせていただく事が多くなっています。市民講座では、これまでの研究で明らかになってきたことの一部を紹介させていただきます。

期間 ● 平成26年8月30日(土)~10月18日(土)

会場 ● 富山大学 黒田講堂

定員は毎回500名です。先着順で事前申込みが必要です。

主催 ● 富山大学
共催 ● 読売新聞北陸支社
後援 ● 富山県

受講
無料

お問い合わせ ● 富山大学 男女共同参画推進室 TEL:076-445-6146 FAX:076-445-6063
メール: kitokito@ctg.u-toyama.ac.jp

●会場のご案内

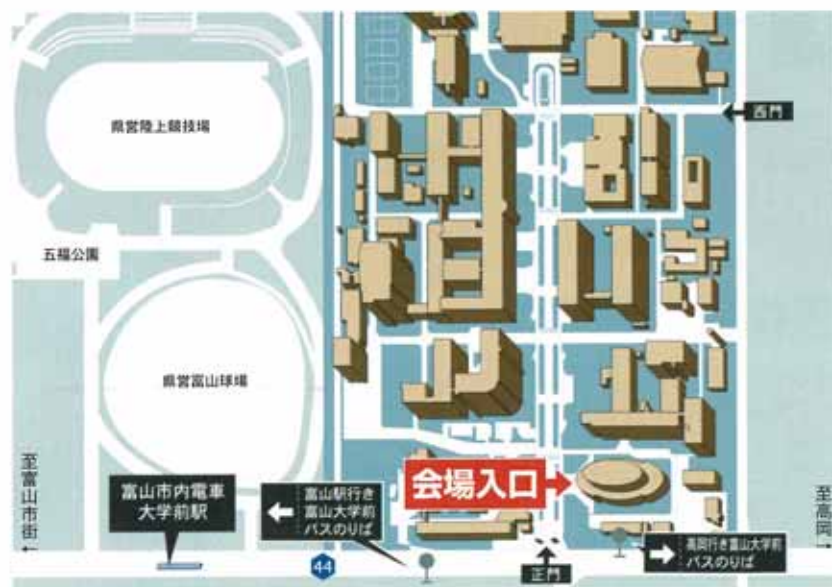
交通案内

JR富山駅から

・市内電車「大学前」行き 約15分
「大学前」下車

・バス「高岡駅」行き 約20分
「富山大学前」下車

※公共交通機関を利用くださるようお願いいたします。



参加費は無料です。たくさんの方の受講をお待ちしております。

開催日時 おもて面をご覧ください。

会場 富山大学 黒田講堂

受講対象 一般の方(高校生以上)

受講定員 500名 先着順

受付期間 平成26年7月1日～(各回の受付期限は下記申込書欄に記載の通りです。)

申込方法 事前申込みが必要です(1回でも複数回でも可能です。6回の講座総てを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しします)。ファクシミリまたはメールにてお申込みください。ファクシミリの方は下の欄をご利用ください。メールでお申込みされる方も、下記事項をご記載願います。 ※電話での申込みは受付けておりません。

●富山大学市民講座受講申込書

お名前	フリガナ		連絡先 電話番号																									
ご住所	〒 ー																											
受講講座	受講を希望される回に☑を付けてください。 <table border="0"> <tr> <td>☐ 第1回</td> <td>8月30日(土)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第2回</td> <td>9月6日(土)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第3回</td> <td>9月13日(土)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第4回</td> <td>10月4日(土)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第5回</td> <td>10月11日(土)</td> </tr> <tr> <td>☐ 第6回</td> <td>10月18日(土)</td> </tr> </table> 受付期限 <table border="0"> <tr> <td>8月7日(木)</td> </tr> <tr> <td>8月22日(金)</td> </tr> <tr> <td>8月29日(金)</td> </tr> <tr> <td>9月19日(金)</td> </tr> <tr> <td>9月26日(金)</td> </tr> <tr> <td>10月3日(金)</td> </tr> </table> 託児希望の回に☑を付けてください。 <table border="0"> <tr> <td>☐ 第1回</td> </tr> <tr> <td>☐ 第2回</td> </tr> <tr> <td>☐ 第3回</td> </tr> <tr> <td>☐ 第4回</td> </tr> <tr> <td>☐ 第5回</td> </tr> <tr> <td>☐ 第6回</td> </tr> </table> 6回の講座総てを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しします。				☐ 第1回	8月30日(土)	☐ 第2回	9月6日(土)	☐ 第3回	9月13日(土)	☐ 第4回	10月4日(土)	☐ 第5回	10月11日(土)	☐ 第6回	10月18日(土)	8月7日(木)	8月22日(金)	8月29日(金)	9月19日(金)	9月26日(金)	10月3日(金)	☐ 第1回	☐ 第2回	☐ 第3回	☐ 第4回	☐ 第5回	☐ 第6回
☐ 第1回	8月30日(土)																											
☐ 第2回	9月6日(土)																											
☐ 第3回	9月13日(土)																											
☐ 第4回	10月4日(土)																											
☐ 第5回	10月11日(土)																											
☐ 第6回	10月18日(土)																											
8月7日(木)																												
8月22日(金)																												
8月29日(金)																												
9月19日(金)																												
9月26日(金)																												
10月3日(金)																												
☐ 第1回																												
☐ 第2回																												
☐ 第3回																												
☐ 第4回																												
☐ 第5回																												
☐ 第6回																												
託児希望のお子さまについて	お名前	フリガナ	性別	年齢	歳																							
		フリガナ			歳																							

お申込み ● 富山大学 男女共同参画推進室 FAX:076-445-6063
メール:kitokito@ctg.u-toyama.ac.jp